

「第7回村岡公民館再整備建設検討委員会」 の開催結果について(お知らせ)

第7回村岡公民館再整備建設検討委員会を開催いたしましたので、結果について皆様にお知らせいたします。

【開催概要】

日 時 2019年1月23日(水)

議 題 (1) 村岡公民館等再整備基本構想(案)について

【議事の内容】

1 村岡公民館等再整備基本構想(案)について

(1) 基本理念等について

「村岡公民館等再整備基本構想(案)」における「基本理念」、「基本方針」および「基本方針に基づく整備方針」について、協議・検討を行った結果、次のとおりまとめられました。

＜基本理念・基本方針＞

基本理念	みんなが気軽に訪れ、支え合い、絆を育む 安全・安心で明るい公民館	
基本方針	つどう	にぎやかで明るく、居心地の良い空間を目指すとともに、自ら積極的に活動できる住民の拠点を作ります。
	まなぶ	子どもから大人まで、世代に合わせた学びの機会や、利用形態に合った活動スペースを提供します。
	むすぶ	地域住民、団体間のネットワーク化を支援する場を提供します。また、地域情報の発信源となることを目指します。
	安全・安心	すべての人をやさしく迎え入れられる施設とします。困ったときに相談でき、災害時には防災拠点・避難所となることで、人々の安全・安心の拠り所とします。
	育む	子どもから大人まですべての人にとっての育みの場、新たな地域の担い手や郷土愛を育む場とします。

※裏面に整備方針・機能・諸室について、記載しています。

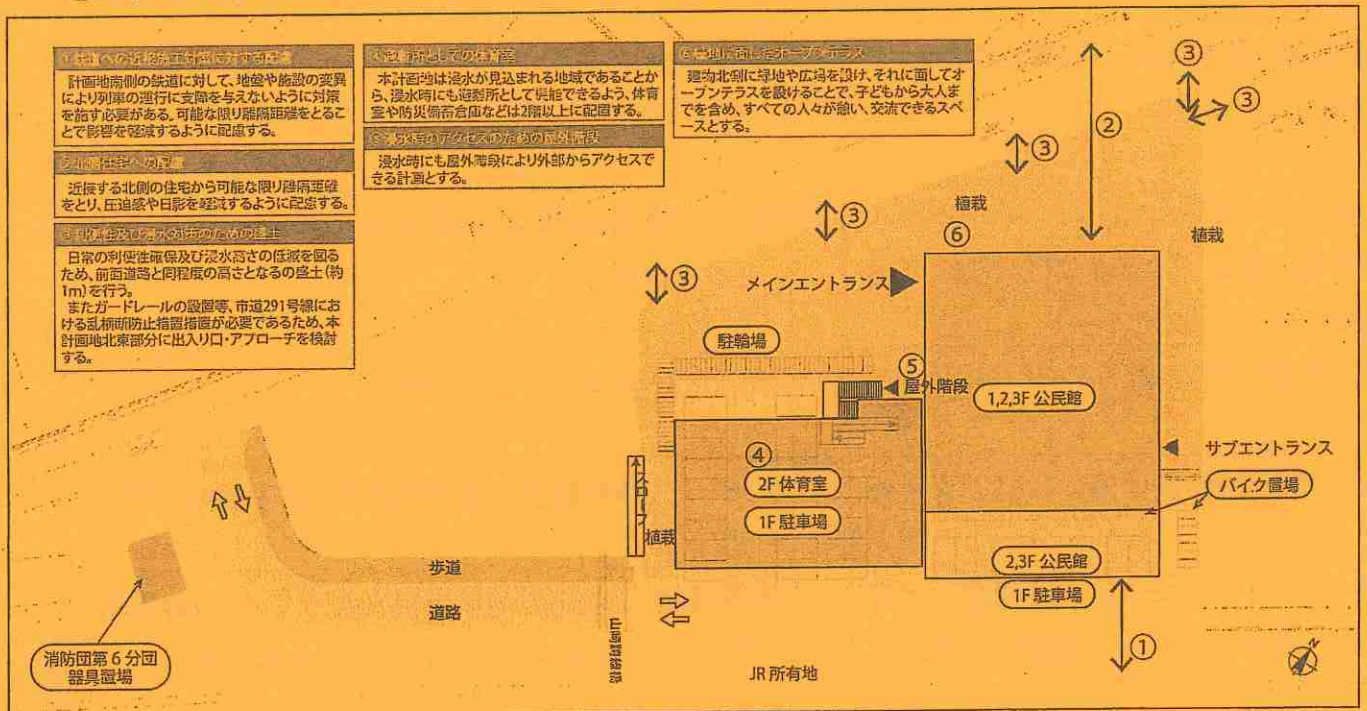
基本方針に基づく整備方針

整備方針		機能	諸室
しびっ つ	明るく開放的な施設とし、人々が気軽に集まることができる空間を計画します。	開口部に面した明るい場であり、気軽に談話ができる場。	共用部（ロビー/オープンテラス）/広場・緑地
	少人数での打合せや、個人での読書や学習を予約しなくとも利用できる場を計画するとともに、活動に合わせた柔軟な施設運営ができる計画とします。	⇒ 共用部を有効に活用した打合せ・学習スペース。細分化して利用できる部屋。	⇒ 共用部（ロビー/オープンテラス）/談話室
まなぶ	体を動かす動的な活動や机に向かうような静的な活動の、それぞれが利用しやすいように、平面的・断面的に空間や部屋を分けた計画とします。	音や振動の発生する部屋は防音や防振に配慮した設え。落ち着いて学習できる場。	音楽室/体育室/ホール/子ども室/図書室/学習室
	活動内容や利用人数に応じた部屋を計画し、さまざまな活動に対応できる質の異なる空間を設けます。	⇒ 演劇やコンサートに利用できる場や各種スポーツやダンスなどの運動のできる場、集会や会議のできる場。下足または室内履きの活動に応じた設え。	⇒ ホール/音楽室/体育室/談話室/子ども室/和室/調理室/実習室
むすぶ	互いの活動の見える化を図り、新たにつながる機会を生み、世代間の交流が図れるような空間とします。	内部の活動が見える場。観覧できる場。	談話室/学習室/ホール/体育室
	掲示板などの情報発信のための設備により利用者に対して情報提供を行うとともに、人々の目に触れやすい場所に整備します。	⇒ 各団体の活動内容を掲示できる場。各団体の活動を支える場。	⇒ ロビー/団体活動室・準備室/印刷室/学習室/体育室/ホール
安全・安心	困りごとなどさまざまな相談に対応できる計画とします。また、セキュリティに配慮するとともに、ユニバーサルデザインを取り入れた計画とします。	声のかけやすさ・訪れやすさやセキュリティに配慮した管理諸室の配置。ユニバーサルデザインの建具、設備。	管理諸室（事務室/地域包括支援センター/地区ボランティアセンター）/トイレ/全体計画
	「受け止め・つなぐ」を基本に、暮らしや介護、福祉などについて、誰もが気軽に相談できる場を計画します。	⇒ 福祉相談室、地域包括支援センター、地区ボランティアセンター、NPO等の連携に配慮した配置。	⇒ 福祉相談室/地域包括支援センター/地区ボランティアセンター/団体活動室
	地震に対する十分な耐震性を確保します。また、河川の氾濫等に対する耐浸水性及び避難所としての機能を確保します。	⇒ 災害時に避難所として活用できる場。災害時に機能する諸室の連携に配慮した配置。	⇒ 地区防災拠点本部機能/体育室/ホール/防災備蓄倉庫
育む	子どもや子育て世代が集まることができる場やイベントを提供できる場を計画します。	子どもたちが気兼ねなく遊べる場所と大人が見守れる場が共存するスペース。子どもを連れた親が公民館を利用しやすくなるための設備。	⇒ 共用部（ロビー/オープンテラス）/子ども室/広場・緑地/授乳室/おむつ替えコーナー
	村岡の歴史や文化を継承し、イベントや文化活動を実施でき、多様な世代が交流できる空間を整備します。地域の担い手を支援、育成する場を提供します。	⇒ 村岡の歴史や文化を展示できる場。文献などを閲覧できる場。公民館を訪れる人々が活動し、交流できるスペース。	⇒ 共用部（ロビー/オープンテラス）/広場・緑地/団体活動室・準備室/談話室/学習室/ホール/体育室/音楽室/和室/調理室/実習室/図書室

(2) 配置計画の方針について

「村岡公民館等再整備基本構想（案）」における「新施設建設計画に関する考え方」の中で、配置計画の方針が次のように示されています。

- ①列車の運行に影響を与えないよう、できるだけ鉄道敷地から距離をとって施工する。
- ②圧迫感や日影を軽減するため、できるだけ北側住宅から距離をとる。
- ③日常の利便性確保のため、道路と敷地の高低差をできるだけなくすとともに、浸水対策のために盛土する。また、北東部分に出入り口・アプローチを検討する。
- ④浸水を考慮し、避難所となる体育室や防災備蓄倉庫等を2階以上に配置する。
- ⑤浸水時にも外部との出入りが可能となるよう屋外階段を設ける。
- ⑥建物の北側に緑地・広場とオープンテラスを設ける。



2 「村岡公民館等再整備基本構想（案）」に対する主なご意見

- 公民館建設予定地の西側にある既存の道路だけでなく、北側からもアクセスできるようにしてほしい。
- 村岡新駅周辺の整備が進み、アクセス性等が向上することになると市民センター化の希望が出る可能性が高くなると思うので、その辺りを想定した記述を設けたほうがよいのではないかと。
- 公民館建設予定地に隣接する西側の用地を計画用地とするようだが、仮に駐車場として活用するのであれば、一部をコインパーキング化する等の様々な運用方法が考えられる。

【問い合わせ先】

藤沢市役所 村岡公民館 電話 23-0634

※村岡公民館建設検討委員会は、公開で開催しています。

※傍聴をご希望の方は、事前申込みとなっております。

※第1回から第6回までの「お知らせ」は村岡ポータルサイトに掲載しています。

URL / <http://muraoka.ecom-plat.jp/>